

シート名	全学(総長)	使命(ミッション)とビジョン	戦略(方向性とキーワード)		現状分析(SWOT分析)	
シート番号	BSC2009-1	<ミッション> 秀でた基礎研究を基盤に、 優れた人材の育成と新たな「知」の創造を通し 社会に貢献する (人類の福祉と人間生活の一層の充実のために役立てる)	<4-2-4のアクションプラン> ・四つの使命・活動分野: 教育、研究、社会貢献、国際貢献 ・二つの方向性 実績に基づく新科学領域への展開 アジア指向 ・評価による四つの支援: 戦略的研究費の確保、人的資源の重点配置 教育・研究時間の確保、研究スペースの整備	<改革のキーワード> ・集団から組織への転換 ・ステークホルダー(顧客)起点の発想 ・社会との接点 ・進化し続ける教育・研究への対応 ・コミュニケーション ・部門内、部門間の連携 ・自己変革とリーダーシップ ・選択と集中、多様性とアイデンティティ ・評価、データに基づく見直し	<重点的に対応すべき環境変化> ・日本の人口減少と学生定員過剰 ・グローバル化のさらなる進展とアジアの台頭 ・インターネット及び通信のさらなる進展 ・規制緩和、行革の進展と政府財源の縮小 ・科学技術振興予算及び競争的資金の増加と集中 ・教育成果、質保証への社会の要請の増大 ・産学連携の活発化と成果の要求の増加 ・教育・研究の質の変化 ・社会人、中高年の学習ニーズの増加	<重点的に強化すべき強み> ・先端性、学際性、感性の豊かな教育研究資源を持つ ・伊都キャンパスという未来発想の実験場を持つ ・アジアとの交流の実績と地理的な優位性がある ・暖かく人間味があり、学部専攻教育では少人数教育を実践している <重点的に克服すべき弱み> ・組織としてのガバナンスが利かず、戦略構築とその浸透ができていない ・組織の一員としての意識改革が徹底していない ・国際的なプレゼンスの不足に対する対策の実施が遅れている ・広報・発信の量、質共に不足している
対象期間	H18年4月~ H22年3月					
作成責任者	梶山 千里					
同役職名	総長					
18年5月現在	学生 18,393名 教職員 4,442名 役員 11名	<ビジョン> 世界最高水準の教育研究拠点 ・研究では世界ランク50位以内の大学 ・教育の質を国際的に保証し、 常に未来の教育課題に挑戦する大学				
全資金収入(交付金等)	1,430億円 867億円					

戦略マップ			4つの視点	財務内容・業務運営・点検評価の視点	教育研究基盤・環境の視点	学内ステークホルダーの視点	学外ステークホルダーの視点
分野	主要戦略目標	重要成功要因		(A) 集団から組織への転換 (B) 健全経営基盤確立のための組織・財務面での体制整備	(C) キャンパス資源の価値向上 (D) 百周年記念事業の着実な推進	(E) 学生の立場に立った教育 (F) 大学の国際化の推進	(G) 外部ステークホルダーからの評価向上 (H) 地域の価値向上と、国際的ブランド力強化

